

目次

- 安全に正しくお使いいただくために
1. 使用上のご注意

2. 本機の特徴

3. 本機の外観 / 各部の名称

4. 装着方法

5. 電源ONと電源OFF

6. 受信について

7. LED表示について

8. ダイビング後のメンテナンス方法

9. 充電方法

10. 内蔵充電地の取り扱いについて

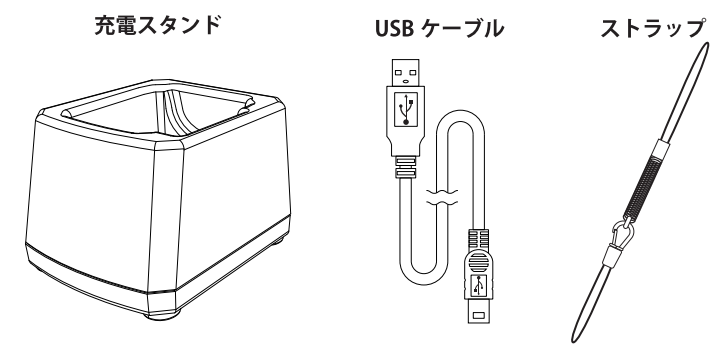
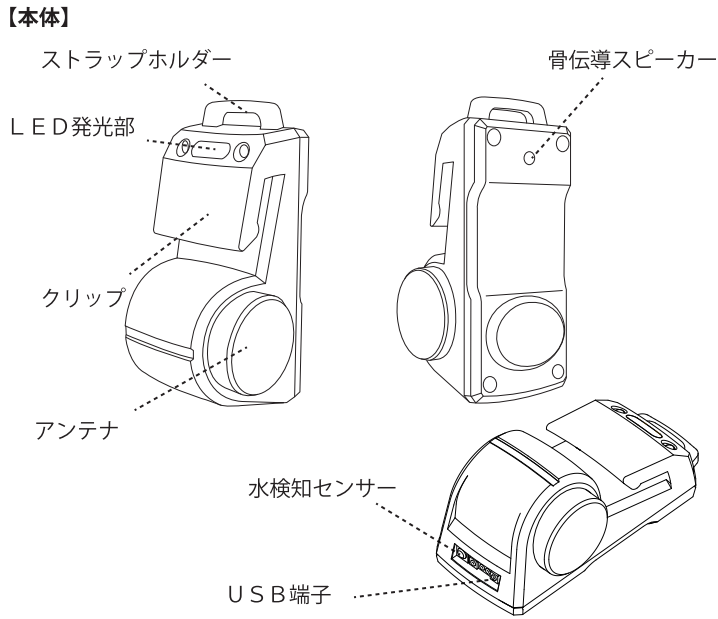
11. 故障かな?と思ったら

12. 製品仕様

13. 保証について

お買い上げありがとうございます。ご使用前に「使用上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書は、読み終わった後も大切に保管してください。

3. 本機の外観 / 各部の名称・同梱品一覧



■安全に正しくお使いいただくために

表示について

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

このマークは「禁止内容」を表しています。

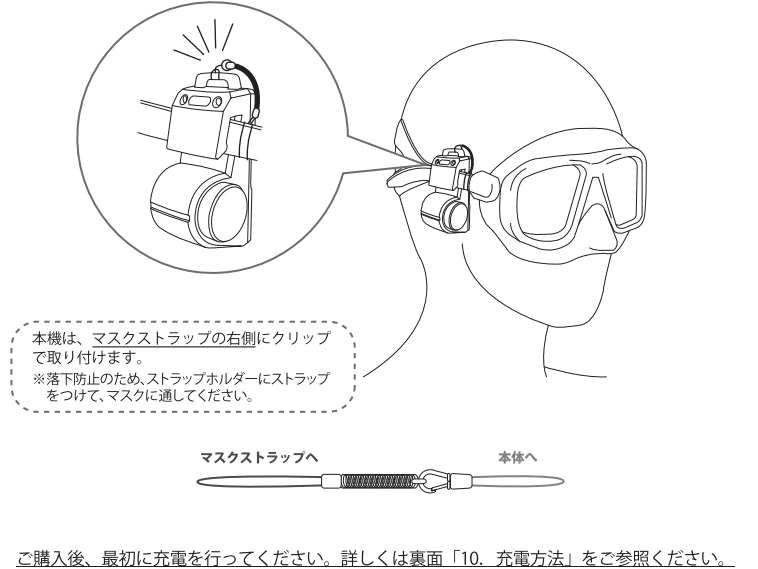
安全に関する重要事項は、あなたと他の人々への危害・財産への損害を未然に防ぐために、必ず守ってください。

1. 使用上のご注意

- 警告

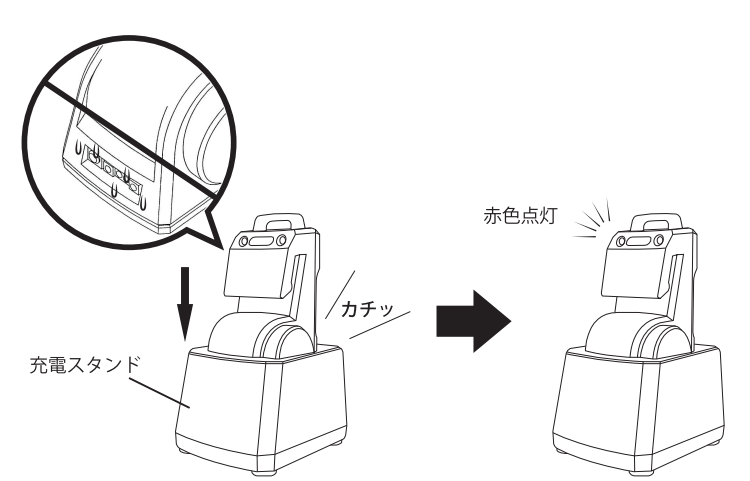
本機は、水中での安全を保証するものではありません。
- 通話が途絶えると危険に陥る状況下での使用はご遠慮下さい。また、緊急連絡を主な用途として使用しないで下さい。
- 本機を分解・改造しないでください。
- 異常状態で使用しないでください。発熱・煙が出ている・異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 車内等の直射日光があたる高温の場所に放置しないでください。

4. 装着方法



9. 充電方法

本機はリチウムイオンバッテリーを内蔵しており、ＵＳＢによる充電が可能です。本機は、満充電状態で約３時間駆動します。一日のダイビングが終わりましたら、充電してください。



本機のＵＳＢ端子に水滴などがついていないことを確認してください。付属のＵＳＢケーブルを、充電スタンドとＰＣにそれぞれ接続してください。

充電スタンドに、本体をセットしてください。カチッというまで押し込みます。充電中は、赤のＬＥＤが点灯します。充電完了で、赤のＬＥＤが消灯します。充電が完了（約二時間）したら、充電スタンドから引き抜いてください。

※充電できなかった場合、ＵＳＢ端子の清掃を行ってください。
正常に充電できていれば、赤 LED が点灯し、充電完了すると消灯します。点灯しない、点滅する等の場合は正常に充電できていません。正常に充電できない場合は、ＵＳＢ端子部分をブラシなどでこすり、清掃してから再度充電を行ってください。

10. 内蔵電池の取り扱いについて

内蔵充電電池を長持ちさせるために、正しい充電方法でお使いください。

■ 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。

■ 頻繁に充電を繰り返すと寿命が短くなります。残量が少なくなってから充電してください。

■ 0～40℃の温度範囲で充電してください。範囲外の温度では、充電時間が長くなったり、十分な充電ができないことがあります。また、範囲外での充電は電池の劣化や故障の原因になります。

■ 低温環境でのご使用は、内蔵充電電池の容量が低下しご使用できる時間が短くなります。

■ 長期間保管をする場合は内蔵充電電池が満充電、もしくは使い切った状態で保管しないでください。また長期間充電されない状態が続くと、完全に放電してしまい、充電できなくなる恐れがあります。半年に1回程度は充電するようにしてください。

■ 内蔵充電電池の劣化は、時間の経過でも進行します。特に、満充電状態での高温保存（使用）は、短期間での劣化を招くことがあります。

■ 充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので内蔵充電電池の交換となります。販売店にご相談ください。（内蔵充電電池の交換は有料です。）

■ 内蔵バッテリーは、リサイクルできます。製品を廃棄する際、内蔵バッテリーの取り外しはお客様ご自身ではおこなわず、山形カシオ マリンシステム部までご相談ください。回収費用は弊社が負担いたします。

11. 故障かな?と思ったら

・充電しても本体の電源が入らない。もしくは、すぐに電源が切れる。
→内蔵充電電池の寿命です。販売店にご相談ください。内蔵充電電池はメーカー交換となります。

・ＵＳＢ充電がうまく機能しない。
→本機、および、充電スタンドの接点部をブラシで清掃してください。0～40℃の温度環境で充電してください。

・水中で電源OFFになる。
→水検出部に気泡がつくと切れる場合があります。指で水検出部をぬぐってください。

・エキジットしても電源OFFしない。
→水検出部に水が付着している場合があります。タオルなどで拭き取ってください。また、静電気などで電源が入る場合があります。その場合、1分後に自動で電源が落ちます。

・ハウリングする。
→壁がある狭い環境（浴槽など）ではハウリングすることもあります。

・見知らぬ人の声が聞こえる。
→海況によっては100m離れた人の声を受信する場合があります。故障ではありません。

・相手の声がよく聞こえない。
→海況によって通話距離が変わりますが、次ページA～Eを試してみてください。相手（送信側）の問題と、自身（受信側）の問題があります。

A. 相手と正面に向き合うときがもっとも通話感度が向上します。互いに真逆の場合は、著しく受信感度が劣化します。向きを確認してください。

B. 送信側の骨伝導マイクが正確に当たっていることを確認してください。

C. アンテナ部にフード、カバー、気泡、その他の付着物があると、送信・受信の性能が著しく劣化します。確認してください。

D. 小さな声では届かないこともあります。送信側は、陸上と同様に離れた人に呼びかける声の大きさを話してみてください。

E. 岩陰や浅瀬、流れの速いところでは、超音波がうまく届かない場合があります。これは、故障ではありません。

12. 製品仕様

外装	サイズ	89.0mm×41.0mm×44.8mm
	質量	約105g
	防水性能	55m
	使用温度	0℃～40℃
音響部	スピーカー	マグネチック型骨伝導スピーカー
通信部	周波数	超音波32KHz 帯域4KHz SSB－AM方式 ※日本国内での超音波水中利用の法的規制はありません。
	アンテナ	セラミック圧電素子
	通信距離	最大約100m
	実質通話距離	有視界での距離
表示部	指向性	アンテナ前面が相手と向き合ったときに最大の受信パワー相反したときに最小の受信パワーになる。
	充電中LED	充電中に点灯（赤）
電源	充電終了LED	充電が完了したら消灯
	ON	水検知で電源ON
ＵＳＢ	OFF	1分間、水に入っていないときに自動的に電源OFF
	バッテリー充電	500mA充電で約2時間
バッテリー	定格	Li-ionバッテリー 560mAh
	充電方式	USB充電方式
	持続時間	3時間
保守	保持	3時間
	保守	Li-ionバッテリーはメーカー交換

修理・保証、その他製品に関するお問い合わせは、
＜山形カシオ マリンシステム部＞まで

TEL：0237－43－5168

msinfo@yamagata.casio.co.jp

製品のアップデート情報は
Logoseaseスペシャルサイトで配信しています。

<http://logosease.yamagata-casio.co.jp>